

学校だより

潮風

令和6年度
第13号
令和7年
3月24日

教育目標 「伸びる喜びを見つけよう」

学ぶよろこび (知) 助け合うよろこび (徳) やりぬくよろこび (体)



岩内町立岩内西小学校 TEL 62-0263

<http://www.town.iwanai.hokkaido.jp/nishisyo/>

新たな春 感謝の気持ち 携えて

岩内西小学校長 古館 昭仁

柔らかな陽差しが日ごとにその輝きを増し、新しい春の訪れが感じられる季節となりました。令和6年度の教育活動が本日で修了となります。保護者・地域の皆様には、本校の教育活動に対しいつも温かく見守り、ご理解ご協力いただきましたことに心より感謝申し上げます。今年度を改めて振り返りますと、子供たちのよいところがさらに伸びた1年間だったと感じております。

今月19日には第48回卒業証書授与式を無事に挙行することができました。心身共に大きく立派に成長し、自信に満ちあふれた6年生の姿に大変感激しました。6年生をはじめ本校児童は「西小そろえる活動」を日々意識しながら生活しています。特にこの1年は、西小あいことば「あいさつ・廊下歩行・言葉遣い・チャイム前着席・正しい姿勢(立腰)」の5つを重点として生活をする中で、どの学年・学級も安心して授業を受け、ルールを守り、周りの人に温かく優しい気持ちで接しながら、落ち着いた学校生活を過ごすことができるようになっていきます。それが子供の健やかな心と体の成長につながっていると感じております。

また、先日、本校でボランティアを行っていただいている方をお招きし、「感謝集会」を開きました。学校を代表して1年生が「音楽発表」と「感謝のメダルと握手」のプレゼントをしました。日々の登下校の見守りでは本校児童に対する温かな眼差しと言葉がけにより、児童が安心して登下校することができています。また、月2回の読み聞かせをしていただいていることが、学級での読み聞かせに発展するなど、学校生活に生かされています。地域の方からは、「自分から挨拶すること」「いつも元気で男女とも仲が良いこと」「素直で優しい子が多いこと」等、本校児童のよいところをお話しくださいます。地域にある教育力を助けとすることで、子供たちをさらに伸ばすことができます。これからも地域・保護者・学校のベクトルを揃え、よりよい教育を進めていくことが重要であると考えます。



次年度は、いよいよ令和8年度からの岩内中央学園開校に向け、今いる子供たちにどのような力を付けていくことが大切なのかを考え、より具体的な実践を始める1年となります。9年間の義務教育を見通した視点を明確にし、将来この地域を担う子供たちのために、何が重要で必要であるかを十分に考え、町内4つの学校の連携をさらに進めます。これからも引き続き、保護者・地域の皆様のご理解とご協力を賜り、教育活動を進めて参りますので、どうぞよろしくお願いたします。